

東京音楽大学大学院修士課程 入学試験

音楽文化研究専攻 音楽学研究領域

出題意図

■小論文

小論文は、音楽および音楽学に関する諸問題について、受験者が提示されたテーマをどのように整理し、論理的に構成された文章として展開することができるかを評価することを目的とする。

特に、論点の設定の適切さ、具体的事例や知見を用いた考察の展開、ならびに一貫した構成のもとで自らの見解を提示する力を重視する。また、論述の内容を通じて、音楽学における対象や方法に対する理解の枠組みをどのように形成しているかについても確認する。

■口述試問

口述試問は、受験者が音楽に関する専門的知識および問題意識をもとに、自らの考えを口頭で適切に表現し、対話の中で思考を展開する能力を評価することを目的とする。

提示された問いに対する的確な理解、応答の柔軟性、ならびに既存の知見を踏まえつつその場で思考を深めていく力について判断する。

さらに、対話を通じて、研究の方向性や問題設定を自ら調整しうる資質をもっているかについても確認する。